

<別紙>

「NEC GAP 認証支援サービス」の機能概要について

「NEC GAP 認証支援サービス」は、農業生産活動に伴うさまざまな情報を、GAP の「点検項目」に関連付けて整理することにより、生産者の負担の軽減を図り、農業生産活動と GAP 認証・改善活動の両立を支援するサービスです。

1.複数の GAP 規範をサポート

国内外にあるさまざまな GAP 規範や農場 HACCP 等関連する規範をサポートしています。現状の農業生産活動がどの GAP に適合しているかを確認するだけでなく、対象品目の拡大やより深い取り組みなど、更にステップアップした管理を行うことができます。

2.GAP の「点検項目」に農業生産活動に伴うさまざまな情報を関連付けて整理する「記録入力機能」

営農情報など農業生産活動に伴うさまざまな情報を写真、テキスト、URL、ファイルなど情報の形式を問わずに GAP の「点検項目」に入力し農場内で共有できます。入力した記録は同じ GAP 規範の「点検項目」や異なる GAP 規範と関連付けて管理しており、記録入力の重複作業を防止し、GAP のバージョンアップやステップアップの際の負担を軽減します。

3.GAP の PDCA サイクルを円滑に行うための「点検機能」

GAP 取り組みは実施、記録、点検、評価の P D C A サイクルを回すことにより農業生産活動における各工程の管理・改善を行う取り組みです。点検機能により入力した記録情報を農場全体で確認点検し、問題点、改善点をチェックすることができます。また、内部監査員や審査員に取り組み状況を開示する機能や「点検項目」をキーワードで抽出してチェックする機能、過去の点検の履歴を管理する機能により、生産者の PDCA サイクルを効果的に進める

ことができます。

4.「団体認証」に対応

各 GAP 認証制度には個々の農場が認証を取得する「個別認証」と地域生産団体や生産部会など複数の農場が認証を取得する「団体認証」があります。

「NEC GAP 認証支援サービス」は取り組む認証制度に応じて「個別認証プラン」と「団体認証プラン」を提供しています。団体認証プランにご契約いただいた場合は、団体事務局が団体を構成する各農場を束ね、取り組む規範の「点検項目」に対して、①団体事務局が対応すべき項目、②各農場が対応すべき項目、③両者が対応すべき項目を定めて、効率的に団体認証に取り組むことができます。

5.「農業 ICT システム」と連携

各農業指導システム、生産原価管理システム、生産履歴管理システムなどの日頃お使いの「農業 ICT システム」からさまざまな情報を取り込み、GAP の「点検項目」に関連付けることができます。

連携動作確認済み「農業 ICT システム」は以下の通りです。

- ・「NEC 営農指導支援システム」
- ・農産物生産工程管理システム「apras」
- ・営農記録ツール「アグリノート」
- ・営農管理システム「しっかりファーム」